**！スライドを動かしたりする「作業」は太字で書いてください！**

本番までにスライドに番号を追加します。

**表紙**

これから貴方は猫派？犬派？の成果発表をはじめます。よろしくお願いします。

**2枚目**

本日発表する内容は目次の通りです。

**３枚目**

◎アプリについて

私たちは「今日はどっち派？」というアプリを作成しました。

「今日はどっち派？」は犬猫限定で写真を投稿・閲覧したり掲示板やチャットでコミュニケーションを取れるアプリです。

**４枚目**

◎アプリの目的とターゲット

私たちのアプリは利用することによって「日常を少しハッピーに」、動物を見ることによって幸せを感じてもらい癒されることで仕事を前向きに取り組めるようになってもらうことです。

**５枚目**

ターゲットは要約すると「動物が好きでふれ合いや癒しを求めている多忙な社会人」です。動物を飼っていなくても、犬と猫が好きで癒されたい人に利用してもらうことを想定しています。ちなみにチームでは誰も動物を飼っていません。

**６枚目**

目的を満たすアプリを作成するために、以下のようなことをチームで決めました。

・多忙な社会人に「手軽に、通勤時間に利用してほしい」という思いからスマホ仕様に

・癒される動物で飼っている人や愛好者が多い→犬猫に限定して写真を投稿、閲覧できる

また＋＠として

・飼い主と投稿を見た人でかわいさを語れるようにしたい

・（飼い主同士の）交流ができるものにしたい

という思いでコミュニティ機能を追加しました。

**７枚目　アプリの概要：主な機能の紹介をする。**

**8-15枚目 機能**

**9枚目**

**◎デモンストレーション：ログイン・投稿閲覧**

まずログイン画面ですね。

チェックボタンを押すことでパスワードが確認できるようになっています。今日はどっち派？ということで犬か猫、その日の気分で選択できるようになっています。今日は猫の気分だったようです。こちらが閲覧画面ですね。猫に関する投稿が一覧で表示されます。画像をクリックすると詳細画面に飛び、ハートがお気に入り機能となっています。

では次に投稿をしてみましょう。こちらが投稿画面ですね。タイトル・画像・犬か猫か・コメントを入れることで投稿できるようになっています。真っ白で可愛い猫ですね。こんな猫様と道端で会えたら一日がhappyになること間違いなしです！と言っている間に投稿が完了したようです。閲覧画面で見てみましょう。先ほど投稿した内容がしっかりと投稿されてますね。これでまた猫派が一人増えたことでしょう。

**10枚目**

**◎マイページ**

　マイページについて説明します。マイページ画面では御覧の情報が確認できます。情報の更新では、名前、住所、一言が変更できます。自分の投稿のタイトルをクリックすると編集画面に行き、タイトルと説明文の編集を行うことができます。リアクションした投稿をクリックすると、ハートを押した投稿一覧が表示され、クリックでその詳細画面に遷移します。**(Enter)**

**11枚目**

　保存した掲示板でも同じように、自分が保存した掲示板のタイトルが表示され、タイトルをクリックすると詳細画面へ遷移します。

**（12枚目←削除したので口頭説明）**

また、投稿や掲示板の画面から相手のページに飛ぶことができます。ここでは閲覧の画面から飛んでみましょう　。相手のページではアイコン、名前、フォロー、フォロワー数、一言、投稿のタイトル一覧が表示され、フォローボタンを押すことでフォローができます。

　(時間があれば、相手のページのフォローボタンが変化するようにしたり、投稿のタイトルから詳細画面を表示させる、アイコン画像のアップデートが行えるようにしたかったです。)

**（Enter）**

**12枚目　デモ（掲示板）**

次に掲示板の機能についてご紹介致します。**(Enter)←動画再生**

まずこの画面で現在投稿されている掲示板を一覧形式で見ることができます。

犬関連の掲示板、猫関連の掲示板、両方の掲示板と分けてあり、このようにチェックボックスで絞り込むことができます。

次に新規掲示板作成ボタンを押し、掲示板を新規作成していきたいと思います。タイトルを「オフ会開催します」、投稿内容をこのように入力し、今回は猫・犬を選択して投稿してみます。するとこのように一覧表示に表示されます。

タイトルをクリックすると掲示板の詳細画面に移ります。るーちゃんとお話ししたいのでここをクリックしてみました。ここではコメントを見ることができます。今回はこのようにるーちゃんとお話ししたいので「したいです！」とコメントしてみます。するとコメントが反映されます。またここで掲示板を保存したり、解除したりすることができ、マイページから確認することができます。

**次のスライドお願いします。**

**14枚目**

**◎デモンストレーション：チャット**

次にチャットです。チャットはグループと個人の２つに分かれています。

グループを選択すると、自分が参加しているグループの一覧が表示されます。「会話をはじめる」を押すと新しくグループチャットのルームを作成することができます。作成されたルームは一覧に表示されるようになります。「ルームに参加する」を押すと、グループチャットのルーム一覧が表示されるので、参加したいルームを選択して会話をすることができるようになります。

**15枚目**

個人を選択すると、相互フォローのユーザーでルームがある人が一覧で表示されます。一覧に表示されているユーザーをクリックするとチャット画面へ移ります。文章を入力して送信ボタンを押すとメッセージが送信されます。

**16枚目　プロダクトの問題**

　プロダクトを制作するにあたり、課題だったことについて説明します。こちらがチームから出た意見です。吹き出しが大きければ大きいほど、数が多かった意見となっています。データの取得方法や状況説明、疑問点の言語化がよく出た意見です。これらの課題は主に技術不足とコミュニケーションの課題に分類できます。

**17枚目　プロダクトの解決方法**

　先ほど分類した課題に対しての解決方法を発表します。私たちは技術不足に対し、講師の方やチームメンバーに質問・相談する、ネットや書籍で調べる、１つずつコードやコンソール、デバック実行を行い確認する、ほかにも一旦保留にする、優先順位を決めて進めるといった方法を実践しました。また、コミュニケーションに関しては、チーム内で進捗確認を頻繁に行ったり、随時情報共有を行う、設計書に戻って再度チームで話し合う、適宜文章で記述しておく、ほかにも講師の方にレビューをもらい、解決しました。

**18枚目　プロジェクト全体を通しての取り組み方**

本当は次のスライドからプロジェクトの苦労した点や解決策方法について話したかったのですが、あまりありませんでした。なんでかなと考えたときに各々が役割を全うして支えあっていたからという考えに至りました。

それを聞いている皆様にも自慢したいなとおもいます。

チームメンバーのここがすごい！！！

一人目はデータベースの神こと江口和那君です。

彼は主にデータベース関連を担当していたのですが、とにかくデータベースに対する理解度が高いんですよね。

追加したい項目を連絡したら、すぐに反映、ダミーデータを入れる連絡をしたら、すぐに反映、とにかく仕事が早い。

しかもデータベース関連の質問をしたらすぐに回答が返ってくる。チームとしても個人としてもとても助けられました。

二人目はB-4の女神 森はるきさんです。

彼女は私たちが作った機能の中でも最も大変なチャット機能を担当してくれました。

それだけでも女神なのにまだ女神たる由縁があります。それは私の小さいボケにも笑ってくれることです。

何度その笑顔に助けられたことか。彼女のおかげもあり、リーダーを楽しく続けることができました。

三人目は寡黙な仕事人吉村大樹君です。

彼は淡々と仕事をこなしながらも、時折見せる鋭い指摘、さながら居合切りのようでした。

その指摘があったからこそスムーズな作業計画を立てることができました。

そんな彼が笑ってくれる事が私の喜びでもありました。

最後四人目は書記の鬼山田美奈さんです。

名前の通り書記るスピードが恐ろしいです。タイピングレベルNINJAから繰り出されるそのタイピングは正に鬼のごとし。

話した内容がほとんど議事録に書かれている。何気なく発した言葉すらも書かれています。

そのため、議事録をみれば大抵のことが書かれている。これほど頼りになる人今まで出会ったことがありません。

チーム全員が助けられたことでしょう。

以上のように四人の誰が欠けてもうまくできなかったと思います。各々がチームを思い、支えあうことでやり遂げることができました。

このチームを決めた運営事務局の方はとてもセンスがいいと思います。最高のチームでした。ありがとうございました。

**20枚目（江口）**

ここから個人のレベルアップについてご紹介致します。成長グラフの各項目は1人ずつ異なるので注目してみてください。

**次のスライドお願いします。**

**21枚目　個人のレベルアップ（江口）**

まずはデータベース担当である私、江口が成長した点について発表します。

研修を通じて特に成長したことはコードの理解です。

未経験から研修を始め、何も分からない状態でしたが、最終的にはコードを理解し、どのように動くか予測できるようになりました。またそれをアレンジし、コードを書くことも可能になりました。また他の人のコードを理解し、修正することもできるようになりました。

**次のスライドお願いします。**

**22枚目　個人のレベルアップ　吉村編**

続きまして構成管理を担当した吉村です。

私の研修前後での成長はグラフの通りです。この中でも一番成長したと思うのは忍耐力です。例えば、プログラムを書いていて上手く行かないことがあっても粘り強く取り組めるようになり何事にも挫けなくなりました。

**23枚目　個人のレベルアップ　山田美奈編**

　コミュニケーションと品質管理を担当した山田美奈です。

　特に成長した点はエラーに対する心の荒れなさです。。エラーに対して当初、この世の終わりと、思っていましたが、エラーを何度も出し慣れた現在では赤子をあやすかのように、コンソールやデバック実行を行い、落ち着いたエラー対処ができるようになりました。

　研修を通して学んだことは、エラーは非常事態ではなく、修正のお知らせなので平常心を保つこと、わからないところは一人でいつまで考えても答えは出ない、粘り強くエラーやコードに向かうことで何もわからないから少しわかる、になることです。この経験を活かし、7月以降も励んでいこうと思います。

**24枚目　個人のレベルアップ　森編**

森はるきです。発表とチャットの作成を担当しました。

グループ開発実習を通して一番身についたことは、チームの状況から自分にできることを考えて行動する力です。メンバーの働きをよく見て、やっていない仕事や自分ができることは何か考え行動することが意識しなくてもできるようになったと感じています。自分の意見をただ発言するのではなく、気づいたことを記録して共有したり質問として投げかけるようにしました。４月～６月の研修を通して項目にばらつきはありますが、成長グラフの変化のように様々な点で成長できたと感じています。明日からの業務でも研修で学んだ内容を活かして頑張ります。

**25枚目　個人のレベルアップ　榎本航希編**

私がこの研修を受けて一番成長したのはプログラミングへの理解度です。

研修前は右も左もわかりませんでしたが、この研修を受けて、そしてチーム開発の6月で大きく成長することができました。

エラーが起きたときの対処、分からない箇所が出てきた時の調べ方、新たな知識の仕入れなど多くのことを学びました。

学んでいく中で仲のいい友人も出来ました。今後も仲良くしてくれたら嬉しいです。

研修仲間と会えなくなるのはとても寂しいですが、同じくらい今後の業務が楽しみです。

私にできることはまだまだ少ないですが、コツコツと頑張っていきます。